

第617回 定期演奏会

The 617th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

広上淳一のブラームス讃 第2弾 ~交響曲第1番

ショスタコーヴィチの深淵と対峙する名手ベルキン

指揮 広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)

ヴァイオリン ボリス・ベルキン

Violin : Boris BELKIN

ウォルトン: 「スピット・ファイア」前奏曲とフーガ

ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調op.77

ブラームス: 交響曲第1番ハ短調op.68

Walton: "Spitfire" Prelude and Fugue

Shostakovich: Concerto for violin and orchestra No.1 in A minor op.77

Brahms: Symphony No.1 in C minor op.68



©伊藤菜々子

京都市交響楽団

2017 10/13 金 京都コンサートホール

京都市営地下鉄丸九線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

午後7時開演 (午後6時開場)

Friday, October 13, 2017 / 7:00PM Kyoto Concert Hall

開演前 (午後6時40分ごろから) は指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。

入場料 **S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000** (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000**

※学生券は開演1時間前から (学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了 (後半開始) まで発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約) をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2017年10月6日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。
京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール… (075) 711-3231 ●ロームシアター京都… (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570) 02-9999 Pコード315-347
- ローソンチケット… (0570) 000-407 Lコード53167



©伊藤菜々子

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業)

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団

第617回定期演奏会

広上淳一が取り組むブラームスの交響曲の第2弾は、随一の人気を誇る交響曲第1番。ハ短調の「暗」からハ長調の「明」へ到る感動を謳い上げた栄光の名曲を、ウォルトンの映画音楽とともに京響＝広上の最強コンビが熱き魂で奏でます。マエストロ広上の盟友で、旧ソ連に生まれた超一級の名匠ベルキンによる深い精神性を湛えたショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲は超絶品！

The 617th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

指揮

広上 淳一（常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー）
Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor & Music Advisor)



Photo : Greg Sailor

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。1991～95年にはノールショピング交響楽団、1998～2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、1997～2001年ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、1991～2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者を歴任している。近年では、ヴァンクワヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、ポルティモア響、シンシナティ響、カルガリー・フィルハーモニック、スタヴァンゲル響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放送、スロヴェニア・フィル、サン・パウロ響等へ客演。2006～08年には米国コロンバス交響楽団音楽監督を務め、ヨーヨー・マ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとの数々の名演とともに Denon レーベルにはチャイコフスキーの録音を残し、その実力を内外に知らしめた。2007年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、ハイドンとラフマニノフ、2008年5月には水戸室内管弦楽団の指揮台に立ち、モーツァルト、ベートーヴェンほかのプログラムでともに絶賛を博した。オペラ指揮の分野でも1989、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのはじめ、最近では、新国立劇場《椿姫》、日生劇場《ドン・ジョヴァンニ》が記憶に新しい。また、多忙な指揮活動と並行して、母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。京都市立芸術大学客員教授。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」、2016年「第36回有馬賞」を受賞。札幌交響楽団友情客演指揮者。2008年4月から京都市交響楽団第12代常任指揮者、2014年4月からは第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに就任。

ヴァイオリン

ボリス・ベルキン
Violin : Boris BELKIN



6歳よりヴァイオリンを始め、7歳でキリル・コンドラシンとの共演でデビュー。その後モスクワ音楽院中央音楽学校に入學し、フェリックス・アンドリエフスキー氏に師事。在学中から国内の主要オーケストラとソヴィエト連邦各地で演奏活動を行なう。1973年、ソヴィエト連邦ヴァイオリンコンクールで優勝。1974年、西欧に移住した後、世界的な演奏活動を展開。これまでにベルリン・フィルをはじめ、ニューヨーク・フィル、ボストン響、イスラエル・フィル、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ピッツバーグ響、モントリオール響、バイエルン放送響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、

フランス国立管、サンクトペテルブルク・フィル、シドニー響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ドレスデン・シュターツカペレ、NHK交響楽団や、英国の数多くの楽団とレナード・バーンスタイン、ベルナルド・ハイティンク、クリストフ・フォン・ドホナーニ、シャルル・デュワ、ウラディーミル・フェドセーエフ、ウラディーミル・アシュケナージ、ジャンルイージ・ジェルメッティ、ロリン・マゼール、ズービン・メータ、リッカルド・ムーティ、小澤征爾、チョン・ミンファン、サイモン・ラトル、クルト・ザンデルリング、ユージン・シモノフ、ユージン・テミルカーノフ、クラウス・テンシュテット、フランツ・ウェルザー＝メスト、レナード・スラットキンなど数々の巨匠たちの指揮で共演している。録音も数多く、デッカ (Decca) レーベルには評論家から絶賛されているパガニーニ「ヴァイオリン協奏曲第1番」(メータ指揮/イスラエル・フィル)をはじめ、チャイコフスキー、シベリウス、プロコフィエフ、ブラームス、R.シュトラウスを録音。またデンオン (Denon) にはプロコフィエフ、ブルッフ、シベリウス、ショスタコーヴィチ、グラズノフ、チャイコフスキー、モーツァルトを録音している。使用楽器は1754年製のG.B.ガダニーニ。



©伊藤菜々子

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

2017 8/13 ㊥
から発売!



©Naoya Yamaguchi



第618回定期演奏会

下野竜也の「ハルモニレーレ」
ベートーヴェンからアダムズへ「和声」を感じて

日時：2017年11月25日㊥ 午後2時30分開演
2017年11月26日㊥ 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：下野 竜也（常任首席客演指揮者）

独奏：アンナ・フェドロヴァ（ピアノ）

曲目：ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」op.73
ジョン・アダムズ：ハルモニレーレ

❖ 次回予告 ❖

特別演奏会「第九コンサート」

井上道義、入魂の「第九」！
感動の嵐を呼ぶベートーヴェンの「歓喜の歌」

日時：2017年12月27日㊥ 午後7時開演
2017年12月28日㊥ 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：井上 道義 合唱：京響コーラス

独唱：菅 英三子（ソプラノ） 林 美智子（メゾソプラノ）

笛田 博昭（テノール） ジョン・ハオ（バス）

曲目：ベートーヴェン：序曲「コリオラン」op.62《12/27公演》

ショスタコーヴィチ：ジャズ組曲第1番《12/28公演》

ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125《両日とも》

2017 9/2 ㊥
から発売!



©Mleko Urisaka

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500